

四国横断自動車道 勝浦川渡河橋の整備に関する環境保全検討委員会

第7回検討委員会 議事概要

1. 日時 令和6年12月2日（月） 13:30～15:20

2. 場所 徳島河川国道事務所 5階 会議室 （WEB 併用）

3. 出席者

〔委員長〕

中野 晋 徳島大学環境防災研究センター 名誉・特命教授

〔委員〕

大原 賢二 佐那河内いきものふれあいの里ネイチャーセンター センター長

鎌田 磨人 徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 教授

木下 覺 徳島県植物誌研究会 会長

長尾 文明 徳島大学 名誉教授

成行 義文 徳島大学 名誉教授

濱野 龍夫 吉備国際大学 農学部 海洋水産生物学科 教授（WEB 参加）

和田 恵次 奈良女子大学 名誉教授

〔その他〕

徳島河川国道事務所

4. 議事内容

- (1) 環境保全検討委員会について
- (2) 委員会規約の改訂
- (3) 前回委員会における主な意見及び回答
- (4) 工事実施状況について
- (5) 工事中のモニタリング調査結果
- (6) 今後のモニタリング調査計画について

5. 審議結果

- ・ 議事内容に関して了解を得た。主な意見については以下のとおり。

6. 主な意見

- については再度調査を実施し、前回確認された種が今も存在しているかどうか確認をお願いしたい。
- の移植にあたっては、生育が集中している場所とそうではない場所の環境の違いを把握したうえで、移植の計画を立案する必要がある。また、移植に関する一連の作業について、ロードマップを示していただきたい。
- アルゼンチンアリの状況については、時々調査を実施した方が良いので検討をしていただきたい。
- 底生生物等については、工事前と比較して工事開始後も種組成に大きな変化が生じていないことを明記したほうがよい。
- アユの状況については現時点で工事の影響があるとは考えにくいですが、年変動も大きいため引き続き調査を継続し、データを蓄積していただきたい。また、遡上状況について主要河川別の状況を示していただきたい。

7. 配付資料

議事次第

委員会規約

委員会名簿

資料 1 環境保全検討委員会について・

資料2 委員会規約の改訂

資料 3 前回委員会における主な意見及び回答

資料4 工事実施状況について

資料5 工事中のモニタリング調査結果

資料6 今後のモニタリング調査計画について